

# かつの微生物農法研究会便り

H25.1.7 Vol.122



ながく器用にいきますよう。

## 今年もよろしくお願いたします!

新年、今年の干支は巳年ということでスタートいたしました。想像の生物であった昨年の干支、辰から、今年は巳ということで実在の身近な生物に代わったわけですが、昨年想像した色々なことが今年実現するように努力するひとつの縁起としたいものです。正直なところ、お米を巡る情勢は海外諸国との関係も含めてなかなか先行きがはっきりと見え、不安要素はたくさんあります。生産地としての現状も、農業資材費の値上がりや極端な気候変動、後継者の不在と高齢化、地域人口自体の激減、省力化を求める政策などなど、美味しいお米作りを続けていくには相当なハードルがあります。現代の生産と食を巡る問題は多々ありますが、そのなかで食に対する安心感というのは、国際流通よりもまず国内産の生産品に対する信頼がベースとなるべきだと思います。生産者も、消費者からの信頼を得られてこそ翌年への生産意欲となり、生産物への自負へと繋がります。干支の巳にあやかり、良い連鎖ができるよう努力してまいりますので、今年もよろしくお願いたします。

## 「微生物農法」って何のこと?

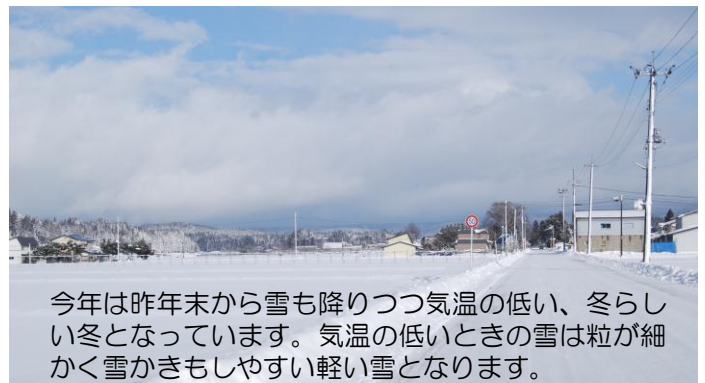
水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる作物作りをするというのが微生物農法です。

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをめれなくプレゼント! お問い合わせはTel.0120-08-2028まで。



今年は昨年末から雪も降りつつ気温の低い、冬らしい冬となっています。気温の低いときの雪は粒が細かく雪かきもしやすい軽い雪となります。

## TOPICS

1月12日~20日、東京ドームにて、「ふるさと祭り東京 2013」が開催されます。当地鹿角市も出展参加し、発祥の地のきりたんぼ鍋や味噌つけたんぼを販売します!

# 生産地から

冬らしい冬、要するにはっきりとした四季というのは、作物生産にとっても、観光産業にとっても重要なことで、本来なら当たり前のことなのですが、近年は珍現象や異常気象が当たり前になってきてしまった感があります。作物は植物ですから、日長の変化や気温の昇降などを感じて生長します。気候の移り変わりがおかしくなると、作物もまともに健康に、美味しく育てはくれません。これは動物にも同じ事が言えそうな気がします。最近目にする動物や昆虫の種類がだいぶ変わってきたというのも実感しています。人間にも悪影響が出る前に、温暖化は本当になんとかしなければならぬ課題なのでは。



当社の精米商品は昨年11月から無洗米となりました。軽いですぎ洗いで炊いていただけます。炊飯時の水量は今まで通りお好みの水加減をお願いします。

←八幡平地域にある「大日霊貴神社」毎年1月2日に行われる大日堂舞楽は、ユネスコの指定無形民俗文化財になった。



鹿角地域の秋冬の定番メニュー、きりたんぼ鍋。本来、うるち米を半殺しにして杉の棒に握りつけ、焼いたものが「たんぼ」で、「たんぼ」を食べやすく切ったものを「切りたんぼ」。たんぼが合うのは、鶏がら出汁の鍋に季節のキノコや野菜、セリを入れたものが定番だが、実はチゲ鍋やホルモン鍋、塩味の鍋にも相性が良い。もとがお米だけあって、色々なアレンジがきく鹿角地域発祥の郷土料理。地元では、きりたんぼ鍋はおかずや汁物ではなく主食として食べる。



新食感のお米『鹿角の萌えみのり』。白飯としての総合的な美味しさは『花輪ばやし』に譲るものの、チャーハンやカレー用のご飯、また寿司のシャリ用としては抜群の相性です。品種は東北地方で作出された「萌えみのり」、鹿角の萌えみのりは他の地域で栽培された同品種とはひと味違います。炊き上がりの光沢も素晴らしい、独特の食感で食べ応えのあるお米です。ご自宅用に、またご贈答用に是非一度お試し下さい!!

持ち手付き3kg及版パック、10kg袋等、好評発売中!



WEBショップ安保店長のつぶやき  
@ambotencho

## 鹿角の萌えみのり

こちらのホームページで鹿角地域の様々な観光案内がご覧いただけます。

(社)十和田八幡平観光物産協会

<http://www.ink.or.jp/kankou18/>

かつのファンクラブ

<http://www2.city.kazuno.akita.jp/fanclub/index.html>



冬の十和田湖はまさに青と白の世界。特徴的な二つの半島があるダブルカルデラ湖は世界的にも貴重。

美味いお米とりんごのご注文/お問合せ先は...

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

**有限会社 安保金太郎商店**

フリーダイヤル：0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp